

科目名		(一般必修)実用英語I			英文表記		Practical English I		3月4日2013年		
科目コード		6001									
教員名: 星野恵里子、角田キャティ、名嘉山リサ									修正		
技術職員名:											
対象学科／専攻コース					学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全学科					専1	必	学修	2単位	演習	後期	
科目目標		本科5年間で身につけた基礎力を基に、実践で役立つような英語運用能力を養成する。									
総合評価		評価: TOEIC IP または公開テストの結果40%＋小テスト40%＋オーラルテスト20% 学年末評価は60%以上を合格とする。									
科目目標達成度とJABEE目標との対応		科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)				達成度目標の評価方法				目標割合	
		① 語彙、文法、読解能力を強化し、TOEICに対応できる英語力を身につける。(機C-5, 情C-1, メC-3, 生C-2)				⇒	小テストや外部試験(TOEIC IP テストあるいは公開テスト)で評価する。				80%
		② 英語による表現力を養成する。(機C-5, 情C-1, メC-3, 生C-2)				⇒	オーラルテストで評価する。				20%
本科・専攻科教育目標		1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学	
		◎				JABEEプログラム教育目標	C-5	C-1	C-3	C-2	
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合											
		目標との関連		定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック		
評価項目				0	40	0	60	100			
基礎的理解		①			40		40	80			
応用力(実践・専門・融合)								0			
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)		②					20	20			
主体的・継続的の学修意欲								0			
授業概要、方針、履修上の注意		・TOEICテスト問題集などを用い、英文法を英文読解へ応用する力をつける。 ・英会話を理解する能力を高め、英語による表現力を養成する。 ・ブラックボードで小テストを行うので、ログインできるようにしておくこと。 ・本校で毎年行っているTOEIC IP一斉テストを受験すること。(受験料は自動引き落とし。)そのスコアが思わしくなかった場合は、本校で年に数回実施の希望者テストあるいはTOEIC公開テストを受験し、スコアを差し替えることが可能。ただし公開テストの場合はスコアレポートを後期期末試験前日までに提出すること。									
教科書・教材		・Practical Grammar for the TOEIC Test (南雲堂) ・「速読速聴・英単語 Core1900 ver.4」(Z会出版)									

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェ
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末	期末試験				
16	授業のイントロダクション、英文法(星野)	2	授業の概要説明、問題集の解答・解説 ・問題集の解答・解説	問題集予復習 TOEIC対策	
17	英文法(星野)	2	小テスト1(Ch1,2)、問題集の解答・解説	小テスト対策 問題集予復習 TOEIC対策	
18	英文法(星野)	2	小テスト2(Ch3,4)、問題集の解答・解説	小テスト対策 問題集予復習 TOEIC対策	
19	TOEIC IPテスト	2	TOEIC IP / TOEIC公開テスト受験	TOEICテスト 対策	
20	英文法(星野)	2	小テスト3(Ch5,6)、問題集の解答・解説	小テスト対策 問題集予復習 TOEIC対策	
21	英文法(星野)	2	小テスト4(Ch7,8)、問題集の解答・解説	小テスト対策 問題集予復習 TOEIC対策	
22	オーラルコミュニケーション(角田)	2	リスニング、会話、プレゼンテーション	オーラルテスト 対策	
23	オーラルコミュニケーション(角田)	2	リスニング、会話、プレゼンテーション	オーラルテスト 対策	
24	オーラルコミュニケーション(角田)	2	リスニング、会話、プレゼンテーション	オーラルテスト 対策	
25	オーラルコミュニケーション(角田)	2	リスニング、会話、プレゼンテーション	オーラルテスト 対策	
26	オーラルコミュニケーション(角田)	2	リスニング、会話、プレゼンテーション	オーラルテスト 対策	
27	英文法(名嘉山)	2	小テスト5(Ch9,10)、問題集の解答・解説	小テスト対策 問題集予復習 TOEIC対策	
28	英文法(名嘉山)	2	小テスト6(Ch11,12)、問題集の解答・解説	小テスト対策 問題集予復習 TOEIC対策	
29	英文法(名嘉山)	2	小テスト7(Ch13,14)、問題集の解答・解説	小テスト対策 問題集予復習 TOEIC対策	
30	英文法(名嘉山)	2	小テスト8(Ch15,16)、問題集の解答・解説	小テスト対策 問題集予復習 TOEIC対策	
学習時間合計		30	実時間	22.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	プレゼンテーション準備			各4時間×4回	
②	小テスト対策 問題集の予習復習			各2時間×10回	
③	TOEIC IP対策			各2時間×30回	
備考欄					
(共通記述)					
この科目は JAPCE対応科目である。その他の必要事項は各コースで定める。					

- ・ この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで決める。
(各科目個別記述)
- ・ この科目の主たる関連科目は実用英語Ⅱ
その他必要事項は各コースで決める。

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分＝1、90分＝2)